

ぴっくす

まちの話題



和田芳治さん夫妻（さくら号）



中村哲男さん夫妻（みさえ号）

『和牛登録検査で高得点』

小能の和田芳治さんと岡別府の中村哲男さんは、第51回鹿児島県畜産共進会に愛牛を出品され、和田さんが最優秀賞2席を、中村さんが最優秀賞5席をそれぞれ獲得されました。

品評会を目的に育成してきた和田さんと中村さんは、今年1月に実施された和牛登録検査を受検し、その結果、和田さんのさくら号は88.6点、中村さんのみさえ号は88.1点と、県内でも上位の好成績をおさめました。

現在、県内の最高点数は89.6点で、また、県内の平均点数は82.4点です。

この好成績に、審査会場内に集まっていた農家の方々からも拍手が沸き起こり、お二人ともたいへん嬉しそうでした。

なお、この2頭は、大崎町肉用牛等維持拡大対策事業（BSE対策）で導入した牛です。

『初めてのしめ縄づくり』

学校週5日制対応事業の子ども体験講座キッズセミナー第3弾『チャレンジ！しめなわ』が、農業研修館で実施されました。

これは、しめ縄作りの体験を通して、高齢者との交流や日本で昔から伝わる伝統技能にふれあうことを目的としたもので、町内から小中学生約30人が集まりました。



当日は、指導者としてシルバー人材センターの会員5人の方々を招いて行われましたが、初めての体験ということもあり、子どもたちはみんな悪戦苦闘をしていました。

また、保護者同伴で参加したところでは、保護者自身も真剣に取り組む姿などが見られました。

指導者の方々は、「昔からの技術なんですけど、今はできない親のほうが多いんです。その中で、子どもと保護者が共に興味を持って参加できたことは良かったと思います。子どもたちは、出来上がりにみんな満足していたようです。」と、話されました。